

第29章 地域編⑤：サン・ルイス・ポトシ州

1. 地域概要

(1) 概要

①経済的地位

サン・ルイス・ポトシ州は、メキシコの中央より北に位置しており、首都メキシコシティ、グアダハラハラ市、モンテレイ市等の主要都市からも近く、交通利便性に優れている。州都は、サン・ルイス・ポトシ市であり、近年、市郊外における日系企業を含む外国企業の進出による開発が目覚ましい。サン・ルイス・ポトシ州の面積は、61,138km²で国土の約3.1%である。人口は約282万人である。

図表 29-1 サン・ルイス・ポトシ州の概況

基本事項	面積	61,138 km ²
	人口	2,822 千人
経済概況	GDP	562,564 百万ペソ
	第一次産業が占める割合	5.1%
	第二次産業が占める割合	44.2%
	第三次産業が占める割合	50.7%
	外国直接投資額 (FDI)	376 百万ドル

(出所) INEGI より作成 (人口は2020年、GDPは2021年、FDIは2022年の数値)

②工業団地・日系企業進出動向

当州はマテワラ市を中心とした鉱山の町として発展してきたことから、ほかの州と比べて工業化が遅れているため、州政府は積極的に企業を誘致している。

サン・ルイス・ポトシ市はNAFTA 街道と呼ばれる国道57号線上に位置し、マンサニージョ港やラサロ・カルデナス港等の国内主要港へのアクセスも良いことから、産業・ロジスティクスの要所となっている。

図表 29-2 サン・ルイス・ポトシ州の位置



(2) 進出日系企業から見た事業・生活環境やコスト

①インフラ・物流

【道路】

サン・ルイス・ポトシ市の周りを囲むように州間高速道路が走っており、また連邦道路によりメキシコシティ及びケレタロ市ともつながっている。

【空港・鉄道】

州内の空港は、市内中心部から北東約 12km に位置するサン・ルイス・ポトシ国際空港である。鉄道は、KCSM（カンザス・シティ・サザン・ド・メキシコ）が利用できる。

②労働事情

【人材】

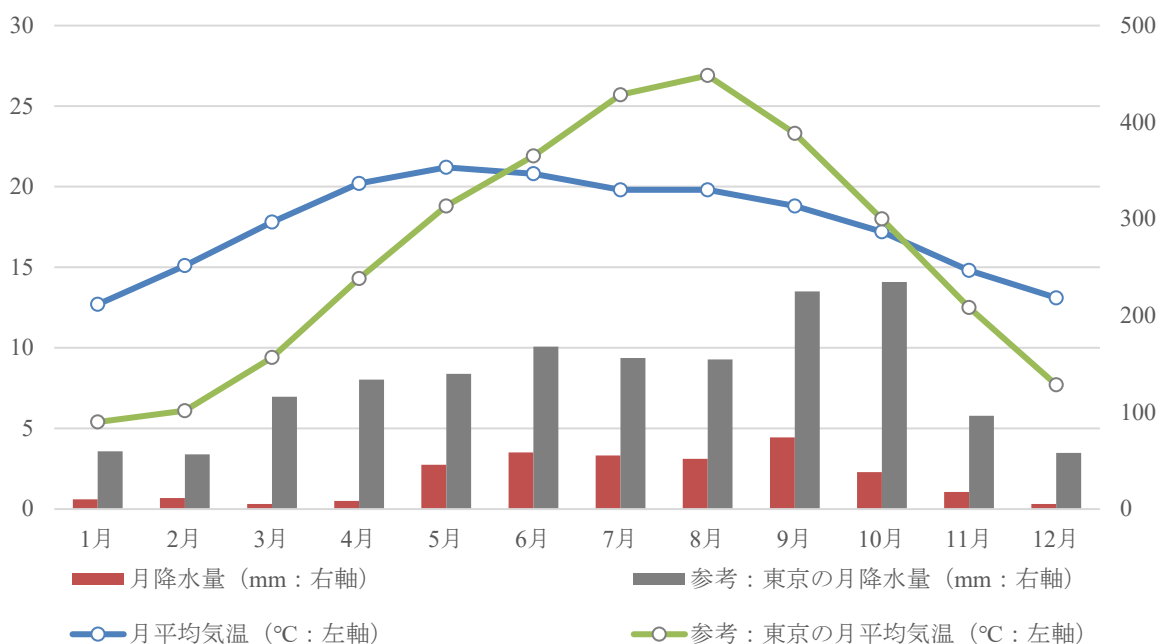
サン・ルイス・ポトシ州には、州立大学の Universidad Autónoma de San Luis Potosí 等のメキシコ有数の公立・私立大学があり、高等教育を受けた有能な人材の確保が可能である。

③生活環境

【気候】

サン・ルイス・ポトシ市は、標高 1,800m以上の高地に位置しており、最も暑い4月から6月の最高気温が 30℃を超えることがあり、最も寒い12月～2月の最低気温は 5℃を下回ることがある。

図表 29-3 サン・ルイス・ポトシ（サン・ルイス・ポトシ州）の雨温図



(出所) 気象庁より作成

【教育】

州内に日本人学校や日本語補習校はないため、日本語教育には隣州であるグアナファト州の学校に通う必要がある。

【医療】

州内には、英語が通じる病院が複数存在する。

【住居】

日本人の居住エリア及び生活圏は非常に限定的であるが、日系企業の進出増加に伴い、ここ数年家賃は上昇傾向にある。

【日本食】

市内には居酒屋、寿司、弁当屋等の日本食レストランに加え、日本食の調味料、インスタント食品及び調理器具が揃う日本食材店もある。

2. 主要工業団地

図表 29-4 サン・ルイス・ポトシ州の主要工業団地一覧

No	工業団地名	所在地	総開発面積
1	Colinas de San Luis Industrial Park	SAN LUIS POTOSI, San Luis Potosí	300 ha
2	Millennium Industrial Park	Avenida CFE 800 Zona Industrial del Potosí San Luis Potosí, San Luis Potosí	170 ha
3	WTC Industrial	Av. Central no. 87 Eje 140 km. 4 Zona Industrial de S.L.P.	700 ha
4	Logistik Industrial Park	Terminal 2811, 2A Laguna de San Vicente Villa de Reyes, San Luis Potosí	2,000 ha
5	Vesta Park SLP	Villa de reyes, San Luis Potosí,	368,051 m ²

(出所) Mexican Association of Industrial Parks より作成